

生涯学習人権教育講座

受講生を募集します！

人権について、いっしょに考えてみませんか？



<p>① 平成29年 6月 3日(土) 午後2時～ 開講式・【和の心を学ぶ～言葉づかいの知恵～】東公民館 講師 辻川 牧子 氏〔NPO法人 和楽舎代表〕</p> <p>和楽舎は、日本に伝わる暮らしや先人の生き方を学び、今に活かす活動をしています。言葉づかい一つで心を和ませたり、不快にさせたりします。言葉づかいの知恵を通して人権について考えます。</p>	<p>⑤ 平成29年 9月 9日(土) 午後2時～ 【ハンセン病を生きて～】 中央公民館 講師 森元 美代治 氏 多摩全生園元自治会長/NPO法人IDEAジャパン理事長</p> <p>「らい予防法」廃止後も、差別や偏見は依然として残っています。森元氏は元患者として、インド・アメリカなど世界各国を訪問し、ハンセン病の啓発活動を展開するなど、人間の尊厳を守る活動を行っています。</p>
<p>② 平成29年 6月 16日(金) 午後6時～ 【スポーツでつながる笑顔～障害者スポーツの可能性～】東公民館 講師 臼井二美男 氏〔鉄道弘済会義肢装具サポートセンター義肢装具士〕</p> <p>臼井氏は障害者スポーツの立役者で、パラリンピックなどで活躍する選手をサポートする日本のスポーツ義足製作の第一人者です。30年以上義足を作り続け、NHK テレビ「プロフェッショナル」にも出演されました。</p>	<p>⑥ 平成29年 9月29日(金) 午前10時～ 【自殺問題～命を守り生きる支援を～】中央公民館 講師 神前まい子 氏 埼玉県立精神保健福祉センター精神保健福祉士</p> <p>今、年間2万人を超える人が、自ら命を絶っています。講師の神前氏は県の精神保健福祉士として、命を守り支える活動や取組を行っています。自殺問題の現状を知り、私たちができる事は何かを考えます。</p>
<p>③ 平成29年 7月 1日(土) 午後2時～ 【犯罪被害者から見た社会と人権のあり方】東公民館 講師 片山 徒有 氏〔被害者と司法を考える会代表〕</p> <p>今から20年前、世田谷で当時小学2年生だった片山隼君が青信号で横断中にダンプカーにひかれるという事件が起きました。この事件をきっかけに片山夫妻の真摯な運動によって被害者の権利が確立していきました。</p>	<p>⑦ 平成29年 10月3日(火)午後0時20分 毛呂山町役場出発 【視察研修】午後1時半～3時(町バス使用) 介護付き有料老人ホーム グリーンフォレストケアビレッジ(熊谷市広瀬)</p> <p>近い将来やってくる超高齢化社会に向け、老人ホームの姿も変わってきています。当施設は元気な方から介護が必要な方まで幅広く入居できる、高齢者のあらゆるステージに対応した施設です。</p>
<p>④ 平成29年 7月15日(土) 午後2時～ 【優しい心がいちばん～わが子のいじめ自殺を通していじめ問題を考える～】東公民館 講師 小森美登里 氏〔NPO法人 ジェントルハートプロジェクト理事〕</p> <p>いじめで当時、高校1年生の娘さんを亡くしている小森さんは、その体験からわが娘の死を無駄にしたいと子ども達の命を守る講演活動等を全国的に行っています。親の立場からいじめ問題を語ります。</p>	<p>⑧ 平成29年 10月14日(土) 午後2時～ 【医療と人権問題】閉講式 中央公民館 講師 埼玉医科大学教授</p> <p>埼玉医科大学では「患者中心医療」、高度で質の高い医療を目指しています。専門の先生による最新の情報をお聴きすることができます。医療の町ならではの講演会です。多くの方の参加をお待ちしております。</p>

※6月16日(金)は、午後6時～、9月29日(金)は午前10時～です。夜間や午前中なら参加できる方、ぜひ聴きにきてください。
(事前申込が原則ですが、1回のみ受講希望の方も講演前日まで受付をします。お問い合わせください。)

5月15日(月)午前8時30分～ 電話にて受付開始



☆募集定員 先着順50名。定員になり次第締切ります。

ただし、視察研修はバスの定員の関係で先着35名です。

☆応募者条件 18歳以上の町内在住・在勤・在学者

☆申し込み先 毛呂山町教育委員会生涯学習課学習支援係

TEL 295-2112 (内線 521・522)